

第 3 8 回 網 走 開 発 建 設 部 入 札 監 視 委 員 会 審 議 概 要

開催日及び場所	平成 2 4 年 1 2 月 4 日 (火) 網 走 開 発 建 設 部 第 1 会 議 室	
委 員	川村 彰 (北見工業大学教授) 菊地 均 (北海商科大学教授) 中原 章博 (税理士) 八 峯 剛一 (弁護士) (五十音順) ※長澤委員については所用のため欠席	
審 議 対 象 期 間	平成 2 4 年 4 月 1 日～平成 2 4 年 6 月 3 0 日	
議 事	1 工事及び建設コンサルタント業務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告 2 抽出工事及び建設コンサルタント業務等に関する当番委員の報告 3 抽出工事及び建設コンサルタント業務等に係る一般競争 (指名競争) 参加資格の設定の理由及び経緯等に関する説明及び審議	
委員からの意見・質問、それに対する回答		
	意 見 ・ 質 問	回 答
	<p>【入札・契約手続きの運用状況等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし。 <工事> 【一般競争】 湧別川右岸 湧別町錦地先災害復旧工事 ・入札参加者は7者であるが、このほかに管内に同種工事を施工した実績を有する者はどの程度いるか。 ・施工計画の評価項目における施工上配慮すべき事項の「優・良・可」の違いは何か。 ・施工計画の評価項目で評価するものがないのに「可」判定としているのはなぜか。 ・入札参加者7者のうちCPDへの取組で加算された者が1者と少ない理由は何か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・このほかに10者程度である。 ・本工事は施工上配慮すべき事項として、入札参加者に3項目の提案を求めており、3項目とも評価できる場合には「優」判定、2項目の評価であれば「良」判定、1項目の評価又は評価できるものがない場合には「可」判定としているものである。 ・本工事を施工するのに必要最低限とされる標準的なものであれば、評価できるものがないとしているが、あくまでも加算される点数がなかったというものである。 ・管内における技術者のCPDへの取組をされている者は多いが、たまたまこの工事の配置予

・CPDの評価は会社ではなく、個人を評価するものなのか。

【一般競争】

一般国道334号 斜里町 ウトロ舗装外一連工事

・入札参加者は8者であるが、管内に本社がある入札参加者が1者と少ないが、技術的に難しい工事なのか。

【一般競争】

一般国道334号 斜里町 宇登呂トンネル電気設備設置外一連工事

・光ケーブルの敷設は、既にあったものをトンネル内に移設したものか。

・落札者である山本電子工業株式会社の本社所在地はどこか。

・2番目の入札順位者の方が入札価格は低くなっているが、落札者との加算点の大きな違いは何か。

・施工上配慮すべき事項の評価で「優」判定となっている者はいないが、評価は文章の作成能力で差がつくものなのか。

【一般競争】

能取漁港（卯原内地区）物揚場改良その他工事

・入札参加者は2者であるが、通常の港湾工事に比べ技術性が高かったのか。

定技術者は取組をされていなかったものである。

・そのとおりである。

・本工事はトンネル内のコンクリート舗装を行うものであり、通常のアスファルト舗装に比べ技術的に難しい工事となっているとともに、管内においてはコンクリート系舗装の施工実績を有する者は少ないことから、管内に本社がある入札参加者も経常建設共同企業体としての参加となったものと推察される。

・そのとおりである。

・管内の網走市である。

・地域精通度の加算点が2番目の者は0点であるのに対し、落札者は4点の加算がされているのが大きな違いである。

・本工事は施工上配慮すべき事項として、入札参加者に4項目の提案を求めているが、文章の作成能力で判断するものではなく、技術的な観点で評価をするものである。

・本工事は等級はA及びBランクであるが、約2週間後にも同様のBランクが対象の漁港改良工事が発注予定となっていたことから、Bランクの会社が当該工事を避けて後発工事に応札し分散する傾向となったことや工事の難易度として、主要部分の工事が冬期にかかること、漁業活動と並行して施工をしなければならないことなど、施工管理、現場管理面の困難性が敬遠されたことも応札者数が少なくなった要因の一つ

<p>【一般競争】 清里地区 宇遠別川幹線排水路工事</p> <p>・落札者の入札価格が他者の入札価格帯と比べ低くなっているが、金額が落とせるような顕著な取組があったのか。</p> <p><建設コンサルタント業務等> 【簡易公募型競争】 網走湖水環境保全調査検討業務</p> <p>・入札価格が調査基準価格を下回った1者を除き、調査基準価格付近に分散していることや落札率が77.2%と低めに感じられるが、前年度の受注者が同じで継続性があることで経費節減や受注意欲等が働いたものなのか。</p> <p>・技術提案書を求めているが、各者の評価にバラツキがあることから、提案書を記入するに当たっては着目点を示すなどの提案者に対する配慮などが行われないのか。</p> <p><役務の提供等及び物品の製造等> 【一般競争】 網走開発建設部管内 多重無線回線用装置外点検</p> <p>・点検箇所が管内全域と広いことから競争性が大幅に高くなるとは考えにくいですが、前年度の受注者はどこなのか。</p>	<p>と推察される。</p> <p>・入札参加者の個々の工事費内訳書を確認した結果、直接工事費等の工事原価に大きな差はなかったが、落札者の一般管理費が他の入札参加者の半分程度となっていたことから、企業努力によるものと推察される。</p> <p>・本業務のような環境調査業務は他の設計コンサル等業務に比べて、発注本数が比較的少ないことから、入札価格は調査基準価格ぎりぎりに集まり、落札率は低めとなる傾向がある。また、前年度と継続性がある業務内容であり、経費節減や受注意欲等が働いたものと考えられ、前年度と同じ者が落札している。</p> <p>・具体的にどういう観点で評価するかなどを事前に設定はしているが、提案者に対し着目点を示すと全てが同じような記載になって評価の差が出にくくなることが考えられることから行っていない。</p> <p>・前年度も本点検と同じ、札幌市に本社がある電通設備株式会社である。</p>
委員会による意見の具申又は勧告の内容	
なし	

抽出案件の入札・契約情報

【工事】

工事名	入札方式	工事区分	競争参加資格を確認した者の数※	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
湧別川右岸 湧別町錦地先 災害復旧工事	一般競争入札方式	一般土木	7	7	24.4.27	(株)村上組	139,230	92.08 %	
一般国道334号斜里町 ウトロ舗装 外一連工事	一般競争入札方式	舗装	8	8	24.4.26	地崎道路・遠軽舗道 経常JV	238,665	86.20 %	
一般国道334号斜里町 宇登呂トンネル電気設備 設置外一連工事	一般競争入札方式	電気	8	7	24.6.21	山本電子工業(株)	52,290	87.43 %	
能取漁港(卯原内地区)物 揚場改良その他工事	一般競争入札方式	一般土木	2	2	24.6.12	(株)西村組	283,500	94.18 %	
清里地区宇 遠別川幹線排 水路工事	一般競争入札方式	一般土木	6	6	24.5.29	(株)早水組	140,175	92.92 %	

※ 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。工事希望型においては技術資料の提出を要請した者の数、工事希望型以外の指名競争においては指名業者数と読み替える。

【業務】

業務名	入札方式	業種区分	競争参加資格を確認した者の数※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
網走湖水環境保全調査検討業務	簡易公募競争入札方式	土木関係コンサルタント	5	5	24.5.7	(株)北開水工コンサルタント	36,897	77.23%	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。公募型競争、簡易公募型競争及びプロポーザル方式においては手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数、通常指名競争においては指名業者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。プロポーザル方式及び参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したものにおいては技術提案書の提出者数と読み替える。

【物品・役務】

業務名	入札方式	業務分類	競争参加資格を確認した者の数※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位：千円)	落札率 (単位：%)	備考
網走開発建設部管内多重無線回線用装置外点検	一般競争入札方式	役務	1	1	24.4.6	電通設備(株)	37,905	96.04%	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。指名競争においては指名業者数、企画競争においては企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。企画競争においては企画競争参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争方式へ移行したものにおいては企画提案書の提出者数と読み替える。